



創立 150 周年 経営ビジョンについて

校長 新山 聡

皆様からいただいたご意見をもとに策定した、今年度の経営ビジョンをお知らせします。

1. 学校目標

「地域とつながり、思いやりの心をもって未来を作る三条の子」

～校歌の「鉄輪」とともに、150年から未来への道を進む～

100周年時に譲り受けた「蒸気機関車（SL）の車輪」と、150周年で計画される「新幹線の車輪」の受け入れ。これらを地域の発展を学ぶシンボルとし、校歌に刻まれた「鉄輪」の精神を次世代へと継承します。

2. 三条学習「三条を学び！三条で学ぶ」

地域全体をキャンパスとし、過去を知り未来を構想する系統的な学びを展開します。

3年： 「安全マップ」では地域を守る人々への感謝や自ら安全をつくる主体性など

4年： 駅とともに歩む歴史、FLATでの働く人の願い、郷土食「せんべい汁」など

5年： 地域と連携した稲作体験、トランポリンパークで働く人や地域振興の願いなど

6年： 西高生との連携、ホットハウスとの学習を通じ、多様な人々と協力する学びなど

クラブ： 笹ノ沢神楽の体験

3. 三部(知・徳・体)の重点施策

児童の「自ら考え問題解決する力」と「豊かな社会性」を育むための重点項目です。

【頭】三条学習の推進と問題解決力の育成

三条学習の中で問題解決的学習を推進します。また、デジタルドリル等を活用します。

【心】思いやりと規範意識・デジタルシチズンシップ

情報リテラシー教室による、SWOT分析で保護者の高い懸念だったSNSトラブル防止を目指します。また、年3回の「強化週間」で思いやりの心や規範意識を育みます。三条小の決まりを「よくわかる三条小」にまとめて規準を示します。

【体】健康な心身と環境整備

お掃除を推進し愛着ある校内環境を作ります。また、「朝遊び」で体力向上を図ります。

4. 創立 150 周年が目指す姿

150周年記念事業を契機に、地域・保護者・学校の連携をさらに深化させます。鉄道とともに発展してきた三条の歴史に誇りを持ち、変化の激しい未来をたくましく切り拓く「地域の創り手」を共に育ててまいります。

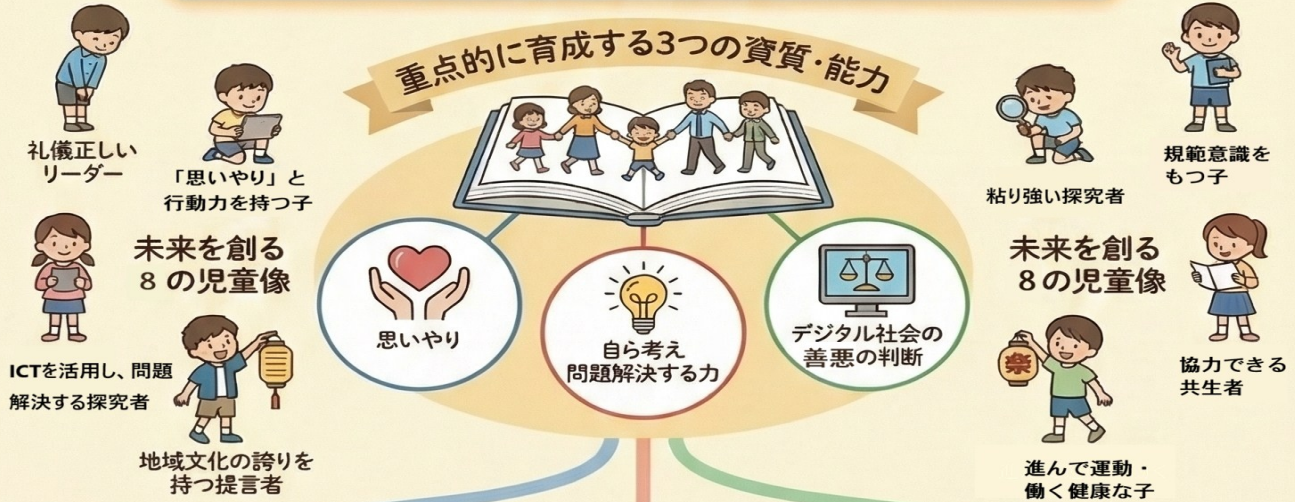
※三条学習の年間計画や経営ビジョンについての詳しい資料は段階的にHPに掲載します。

地域と共につくる、 三条小学校の未来ビジョン



地域とつながり、思いやりの心をもって
未来を作る三条の子

重点的に育成する3つの資質・能力



3つの柱による重点施策(頭・心・体)

【頭】三条学習の推進と問題解決的学習

地域連携学習の深化と、デジタルドリルによる個に応じた指導を図ります。

【心】規範意識とデジタルシティズンシップ

あいさつの習慣化と、SNSトラブルを防ぐ情報モラル教育を計画的に実施します。

【体】体力向上と安全な環境づくり

朝遊びの充実による運動機会の確保と、施設の老朽化対策を推進します。

地域と連携した「三条学習」の年間計画

低学年

学習テーマ例: 昔遊び・町探検
内容: シニアクラブとの交流、地域の「名人」に学ぶ

中学年

学習テーマ例: 安全・伝統文化・地域振興
内容: 安全マップ作り、八戸駅・フラット

高学年

学習テーマ例: 郷土の発展・キャリア連携先
内容: 八戸駅と地域の発展、地元企業の見学、西高生による学習支援